



THE TOP of Turf Germinating Power

驚異のアミノ酸2.5倍 核酸2倍の含有量

◎成分分析例(%)

総アミノ酸	総核酸	チッソ	リン酸	カリ	その他
8	2	5	7	4	CaO,MgO,Fe ₂ O ₃ 微量

芝芽トップは故小林達治農学博士(元国際応用生物研究所理事長)が京都大学農芸化学教室にて開発されました芝芽形成促進活性剤です。そして同博士に理論指導を受けましたサン化研(株)が「芝芽トップ」と名づけて製品化しました。

芝生の有機栄養理論

芝生は根から有機養分であるアミノ酸や核酸、ビタミン類、ホルモン、糖等を有機吸収利用することが確認されました。結果、これらの吸収作用が芝草の芽数を増やすことにつながりました。そして当社は芝生の過繁茂による生育過剰成長を抑えつつ芽数を揃える効果にも役立つことを実証しました。

更に、アミノ酸のプロリンや、核酸のウラシルは芝芽形成を覚醒させ養分として強力補給の効果は大きいことが解明されました。

1L×10



サン化研株式会社

本品の特徴

- ①含有アミノ酸2.5倍と核酸2.0倍の含有量は他の追従を許さない肥料です。
その種類は

〔アミノ酸〕	プロリン	ロイシン	イソロイシン	アラニン	バリン	グリシン
	フェニールアラニン	グルタミン酸	シスチン	リジン		
	チロシン	メチオニン	アスパラギン酸	ヒスチジン		
	トリプトファン	スレオニン	セリン	アルギニン		
〔核酸塩基〕	ウラシル	アデニン	チミン	シトシン		

②優れた効果とは

- ・芝生の発根、発芽、生育等を促進させます。
- ・土壌中の有効菌(細菌・放線菌)を増殖させ、
悪玉菌(糸状菌・・・リゾクトニアピシューム、フザリウム)を抑制させます。
- ・冬季の雪グサレ、踏圧によるスリキレ等にも負けない強い芝生の健全管理に役立ちます。
- ・冬、夏期のストレスに対し、耐寒、耐暑を強化させてくれます。
- ・本液使用の水は水の分子(クラスター)を細かく砕いたものを使用しているため、早効が期待できます。

本品の使用方法

基準として・・・希釈率 500 ～1000倍 0.5～1ℓ/㎡

◎効果的使用方法として

- ①施用時期は通年と考えてください。
- ②芝生の生育不良の場合、芽数が少ない場合、ラジ現象が発生した場合、
ディポットを回復したい場合等に施用しますと回復効果が顕著に表れます。
- ③濃度は500倍液1ℓ/㎡を原則としてください。
- ④サッチ分解には、濃度を200～300倍液1ℓ/㎡散布することにより、
これが促進を可能とするが証明されています。

本品の注意点

- ①直射日光や高温になる場所での保管は避けてください。
- ②あらゆる農薬、液肥との混用は可能ですがその日のうちに使用してください。
- ③人体には安全ですが、食品ではありませんので直接飲用は避けてください。

本 社

〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台4-26-8
TEL : 072-366-2012(代表)/FAX : 072-367-3533
営業所:名古屋・西日本・九州事業部 www.sunkaken.co.jp